

## A40\_環境貢献度の見える化を通じたエコ行動促進

みなさまこんにちは、NTT ドコモコンシューマーマーケティング部です。

これから、私たちが取り組む社会の脱炭素化の取り組みカボニューレコードについてご紹介いたします。

地球環境の温暖化が年々深刻になっています。

このままのスピードで温室効果ガスが増え続け、気温が上昇すれば、地球環境はさらに悪化し、私たちの生活や健康に大きな被害をもたらされることになります。

脱炭素社会・カーボンニュートラルの実現は急務であり、家庭におけるエネルギーの再生可能エネルギーへの転換も重要課題です。

NTT ドコモでは自社の事業活動での温室効果ガス排出量を 2030 年までに実質ゼロにするだけでなく、お客さま・パートナー企業とともに社会全体のカーボンニュートラルに貢献するために、「あなたと環境を変えていく。」というスローガンを掲げ、カーボンニュートラルに向けた取組み「カボニュー」を開始しています。

この取り組みの中で生まれた「カボニューレコード」は、日々の行動がどのくらいエコなのかを記録・見える化するサービスです。

何気ない生活の中で特別に環境を意識しなくても、私たちはエコな行動をしているかもしれません。そんなみなさまの、環境への配慮された行動を見て、知って、楽しみながらエコに取り組んでいただくためのサービスとして生まれました。

エコ行動の記録は「サービスの利用」と「自分で入力」の2つの方法があります。

### サービスの利用

ご利用の d アカウントに紐づくサービスのご利用情報から、カボニューレコードが自動的にデータを取得し、エコ行動の記録を行います。エコな行動をした数日後にカボニューレコードを開くと、行動データが反映されているのを確認することができます。

例えば、ドコモの携帯回線契約者が電車に乗って移動をした場合、基地局を利用した移動情報データより、ガソリン車で同じ距離を移動した場合と比較してどの程度の CO2 削減ができたのか記録されます。

### 自分で入力

また、週に1回、その週はどのくらいエコな行動をしたか記録することができます。

節電や節水などの項目から4段階で自分がどのくらい頑張ったかを選ぶと、自動的に CO2 の削減量などが記録されます。

### 貢献量の見える化

1. 「CO2 削減量」はその行動でどの程度の CO2 排出を抑えることができたかの推定値です。

2. 「Reco」は「環境に配慮された行動に対する貢献度」を示した数値です。

CO2削減量に加えて、その行動が能動的なものか、金銭的な支出を伴うものかなどを加味して、ドコモが独自の計算式により算出した数値です。

直接的なCO2の削減にはならなかったり、シチュエーションや行動の選択肢によってCO2削減量が異なるアクションについても環境貢献度「Reco」によって可視化を行います。

この数値によってユーザーは、自身の行動がどのくらい環境のためになったのかを実感することができ、日常生活におけるエコ行動の習慣化を促します。

また、エコ行動の見える化の対象をドコモのサービス・商品からオープン化し、ともに脱炭素社会の実現に取り組むパートナーを募集する「カボニューレコード パートナープログラム」開始しました。

本プログラムでは、環境に配慮したサービスや商品を提供するパートナー企業が提供する環境に配慮したサービス・商品を「カボニューレコード」の見える化対象サービスとすることができます。

本プログラムの展開により、多くのパートナー企業のみならずとともに環境貢献度の見える化、およびお客さまのエコ行動の促進に取り組んでまいります。

カボニューレコードは、サービスを開始した1月から11月までに2.8万t-CO2の削減可視化に貢献しました。

これは、約800万人分の一日のCO2排出量に相当します。

これからも環境を配慮した行動を可視化し、次なる環境を配慮行動に繋げることで社会全体の脱炭素化に貢献していきたいと思えます。

ドコモは、2023年11月に「2040年ネットゼロ」を発表し、Scope3も含めたサプライチェーン全体での温室効果ガス排出量実質ゼロに取り組むことを発表いたしました。

Scope3および社会全体の脱炭素への貢献として、本プログラムの推進によりお客さま・パートナー企業と一体となり脱炭素社会の実現に取り組むとともに、より安心・安全かつ快適で豊かに暮らすことができる社会の創造をめざし、「お客さまサービスの向上」と「企業の持続的発展」に取り組んでまいります。